

合主義、標榜し非公認、協約の立場に在り、今同盟を遂行せしむる積極的の作爲を遂げ居る如く、從業員又勞働條件、比較的的良好ナルト罷業の疲弊を鑑み、三分子の策動を止まり其の宣傳戰、如何ニヨリ不安裡に就業セルモノ、如く精算し、遂スルハ今尚相當の難色アリ引續キ警戒中

右及申(通)報候也

別記(一)

揚示

先般來、第議ハ左ノ條項ニ依リ圓滿解決シタリ

一工場主ハ山口及小林兩名ノ在場關係無キントテ聲明スルコト

二場舎及横領消費刑事々件關係者ニシテ有罪トナリタル者ハ罷免ノ處置ヲ採ルコト

三第議團ハ西谷外四名ノ解傭ヲ承認シ工場主ニ場内規ニ依ル手當金、外ハ三付音圓ヲ

解傭者ニ支給スルコト

四今回事件解決ノ爲メ工場主ヨリ包金五千圓也ヲ支給スルコト

五今回ノ第議問題ニ關スルコトニテハ今後ハ絶對ニ解傭者ヲ出サハルコト

右貴書ニ通テ作成各目一通ヲ所持スルモノトス

昭和四年十月二十日

呂川製作所主 武 橋次郎
 職工中議團代表 松岡 吉
 立 會 人 奥田 安藏
 正木 虎藏
 小川 清藏

尚于五月朔私、後援ノ内組合同盟了解云々ノ言葉ハ誤解ノ憂アルヲ存之テ取消シ貴書第五項ノ主旨ハ充分尊重スルモノナリ

昭和四年十月二十六日

呂川製作所長 武 橋次郎